

紫村 仁美

Shimura Hitomi

身長：166cm
競技：陸上競技
種目：短距離走

プロフィール

2000年10月7日佐賀県鳥栖市出身。
筑紫女学園高等学校、早稲田大学スポーツ科学部卒。早稲田大学在学中はインカレで2度優勝。

2013年4月同学卒業後、佐賀県立三養基高等学校の保健体育教員となり、同年6月に開催された第97回日本陸上競技選手権大会100mハードルにおいて、日本歴代2位タイ・大会新となる13秒02で優勝。
モスクワで開催された世界陸上にも出場した。

2015年8月から東邦銀行陸上競技部に所属し、2017年ロンドン世界陸上や2018年アジア大会の日本代表に選出されたが、目標としていた東京オリンピック出場は叶わず、2021年11月末、大学の先輩で棒高跳び選手の笹瀬弘樹との結婚を機に退部した。

しかしパリ五輪を目指して現役は続行しており、2022年5月の木南道孝記念陸上競技大会では日本人トップの2位に入った。

2022年4月よりリタジャパンアスリートクラブ (RITA JAPAN AC) に所属。
2024年11月よりRITA JAPAN ACのコミュニティオフィサーに就任。

学歴

鳥栖市立小鳩保育園 (1993-1997)
鳥栖市立鳥栖北小学校 (1997-2003)
鳥栖市立鳥栖中学校 (2003-2006)
私立筑紫女学園高等学校 (2006-2009)
早稲田大学スポーツ科学部 (2009-2013)

競技歴

2013年6月、第97回日本陸上競技選手権大会 100mH で日本歴代2位タイ・大会新となる13秒02で優勝。
同年8月、モスクワ世界陸上 100mH 出場。
2015年6月、日本選手権 100mH 優勝。
2017年8月 ロンドン世界陸上 100mH 出場。
2018年8月、ジャカルタアジア大会 100mH 7位。
2019年5月、アジアグランプリ優勝。
2024年6月 13秒00 自己ベスト更新。
2024年10月31日 現役引退を発表。

自己ベスト

100m ハードル - 13 秒 00 (2024 年 6 月 2 日、鳥取県 鳥取県立布勢総合運動公園陸上競技場) = 日本歴代 7 位。

モスクワ大会 日本代表
第 97 回日本選手権 優勝
RITA JAPAN AC コミュニティオフィサー



INSTAGRAM



YOUTUBE



WEB